

## 第 4 章

# 管理するための基本設定

SEIL を操作・設定するにあたり、基本となる機能の設定や操作方法を紹介します。運用開始前に、各機能を必要に応じて設定してください。

### 4.1 ホスト名の設定

SEIL にホスト名を設定すると、コマンドプロンプトにホスト名を含めて表示して設定対象を明確にすることができます。

ホスト名の設定コマンド

```
# hostname SEIL   
SEIL# _  
  
SEIL# hostname   
SEIL  
  
SEIL# hostname ""   
# _
```

**hostname <hostname>**

ホスト名を"SEIL"とする場合の入力です。コマンドを実行後すぐにプロンプトに反映されません。すでに設定されているホスト名を変更する場合も、同様のコマンド入力の上書き変更できます。

**hostname**

現在設定されているホスト名を表示します。

**hostname ""**

ダブルクォーテーションを続けて 2 個入力するとホスト名が削除されます。

※ 本書の Config 入力例では、ホスト名の表示 (記述) を省いている場合があります。

## 4.2 管理パスワードの設定

SEIL は工場出荷時の設定ではパスワードが設定されていません。このままではだれでも SEIL にログインして設定を変更できてしまうので、管理者 (admin) アカウントと利用者 (user) アカウントにパスワードを設定します。

パスワードを設定せず IP フィルタリングも施さない場合はネットワーク上のだれもが LAN 内外から当該 SEIL にアカウント名の入力のみでログインできてしまい、セキュリティ上好ましくない状態になりますのでご注意ください。

管理パスワードの設定コマンド

```
# password admin   
New password:XXXXXXXX   
Retype new password:XXXXXXXX   
  
# password user   
New password:YYYYYYYY   
Retype new password:YYYYYYYY 
```

### password admin

管理者アカウント"admin"のパスワードの設定を行うコマンドです。

"New password:"に続いて管理者アカウントパスワードを入力し、"Retype new password:"に続いて同じパスワードを確認のために入力します。(入力したパスワード文字列は画面には表示されません)

確定後にエラー表示が無ければ、次回からのログインにはここで設定したパスワードが必要になります。

### password user

利用者アカウント"user"にもパスワードを設定します。設定方法は管理者アカウントと同様です。

### 4.2.1 管理パスワード設定の確認

ログインパスワードに関する設定のみを確認するコマンドは用意されていないため、"show config"コマンドを使用します。

```
# show config  
~ 略 ~  
encrypted-password admin 9F9hVPz1mU3sI  
encrypted-password user VAx143DPYZI7.  
~ 略 ~
```